



れんごう栃木

発行人 吉成 剛
編集人 川中子 伸之
〒320-0052 宇都宮市中戸祭町 821
栃木県労働者福祉センター内 3F
TEL 028 (650) 5555
FAX 028 (650) 5566
メール :info@tochigi.jtuc-rengo.jp
URL:https://rengo-tochigi.or.jp/

●「政策・制度要求と提言」県部局交渉●平和の集い in とちぎ●支援米収穫●風雪の碑合祀祭●男女平等参画へ



山田清秋 副会長
(UAゼンセン)



川中子伸之 副会長
(私鉄総連)



吉成 剛 会長



深津太志 副会長
(電力総連)



鈴木正 副会長
(JAM)

「栃木の魅力向上へ、県民一人ひとりが発信を」

連合栃木 吉成会長

連合栃木は10月26日、県施策に関する「政策・制度要求と提言」への県からの回答を受けて、産業労働観光部をはじめとする9部局と意見交換を行った。

2020年度の県への「要求と提言」は、産業・雇用政策、医療政策など88項目からなっており、6月に福田知事へ提出。この日は施策の進捗状況や、回答が不十分と思われる項目の県の考え方などを聞いた。

連合栃木を代表して吉成会長は「いまの大都市集中の是正には、地方での若年層雇用確保、所得向上、IT環境整備がヒントになる。(魅力度ランキングで栃木県が47位となったが)一人ひとりが、栃木の魅力を発信していけば、栃木の魅力も向上していく。県にはさらなる取り組みをお願いしたい」とあいさつした。

今年の意見交換は、新型コロナウイルス感染症対策で、参加人数を例年より大幅に減らして行った。少数

精鋭で出席した政策委員だが、全員が県幹部に質問や意見を投げかけ、白熱した質問戦となった。

＜連合栃木からの主な質問・意見＞

鈴木正 副会長 >> 働き方改革応援事業では、新たな生活様式の考えも含めて進んでいるか。

山田清秋 副会長 >> カスタマーハラスメント対策や消費者教育を推進すべきだ。県の取り組みはどうか。

深津太志 副会長 >> EV車両の普及促進には充電設備が欠かせない。過疎地を含め設備計画はどうか。

川中子伸之 副会長 >> 男性の育休取得促進に向けて県の対策はどうか。

市川茂夫 副会長 >> 障がい者雇用に結びつく具体的な支援策はどうなっているか。

郷孝幸 執行委員 >> 公契約条例の必要性についての考えはどうか。

吉田敏治 県労福協 >> 他県では進んでいるところもある自転車保険の義務化、努力義務化の考えはあるか。



「安心社会は平和が前提にある」

2020 平和の集い in とちぎ

10月7日、とちぎ空襲・戦災を語り継ぐ会代表の大野幹夫さんを講師に招いた「2020 平和の集い in とちぎ」を宇都宮市のオリオンスクエアで開催した。

戦後75年となる本年は、新型コロナウイルスの感染防止のため、連合平和4行動への参加が見送られたこともあり基調講演のみの集いとなった。感染防止対策を行い、会場には100人が参集。



空襲体験を語る大野幹夫さん

集会では参加者全員で戦争や自然災害などの犠牲者に黙とうをささげた後、吉成会長が「連合がめざす安心社会は平和が前提にある。平和運動をしっかりと続けたい」と挨拶した。

続いて大野幹夫さんが講演し、自身の戦争体験を宇都宮空襲の紙芝居や記録写真で振り返った。大野さんは、戦時中は日本も他国も戦時法に反する行為を行ったとし、戦争の恐ろしさについて「ルールが通用しないこと」をあげた。また、平和の継承についても、「みなさん自身が語り継いでほしい」と参加者に訴えた。

マリ共和国への支援米を収穫

アジア・アフリカ支援米

食糧不足の地域に米を寄贈するための「アジア・アフリカ支援米」の稲刈りが10月4日、作付田のある鹿沼市内で行われた。

連合栃木における支援米の活動は、食とみどり水を守る運動推進委員会（斎藤幸博委員長）が2001年からスタートして今年で20年目。鹿沼市での収穫は5年目となる。今年の稲刈りには、組合員とご家族総勢57人が参加し、手作業での稲刈りやはさがけを体験した。当日は同委員会の小林長武事務局長による青空学習会も開催され、参加者はお米にまつわる知識を学んだ。

収穫したお米はアフリカのマリ共和国に発送することとしている。



(上) 大人が付き添いながら作業する子どもたち
(下) 収穫作業を終えた参加者ら

故 荒川房男初代会長ら物故者 17 人を合祀

風雪の碑合祀祭

県内労働運動や社会福祉運動に貢献された物故者らを慰霊する「風雪の碑」に、今年新たに17人が祭られた。

風雪の碑は1973年、農民運動や労働運動で亡くなった人を慰霊するために建立され、2011年までに90人が合祀されている。

風雪の碑管理運営委員会は10月9日、栃木県労働者福祉センター敷地内にある風雪の碑前で、2011年以来となる合祀祭を行った。今回合祀されたのは、連合栃木歴代役員では荒川房男初代会長、伍井邦夫第3代会長、板橋賢二第2代事務局長ら17人。合祀者のご家族も参列される中、お名前が読み上げられ、名簿を碑に奉納した。

運営委員会代表の吉成剛連合栃木会長は、「祭っ



風雪の碑に献花する連合栃木役員ら

たのは労働運動の礎を築いていただいた方々であり、これからも見守っていただきたい」と挨拶した。

合祀祭では連合栃木役員や関係者らが参列し、碑に献花を行い祈りを捧げた。

なぜ、いま男女平等参画なの？（男女平等参画に関する社会情勢）

連合第4次男女参画推進計画が2021年9月まで延長され、その間の取り組みが確認された。そもそも、男女平等参画社会への課題や女性を取り巻く環境はどうなっているのか、連合「第4次男女平等参画推進計画」プラスのパンフレットを引用し解説する。

大きな節目だったはずの2020年

2020年は、1985年に男女雇用機会均等法が成立し、政府がそれを背景に女性差別撤廃条約を批准してから35年、1995年の第4回世界女性会議で北京宣言と行動綱領が採択されてから25年となります。2003年には政府が「社会のあらゆる分野において、2020年までに、指導的地位に女性が占める割合が、少なくとも30%程度になるよう期待する」との目標を設定しました。しかし、その政府は、現在、第5次男女共同参画基本計画策定に向けた議論を進めている中で、事実上、「202030」は断念しました。大きな節目であったはずの2020年が、めばしい成果はないままに過ぎつつあります。

新型コロナによる影響

2016年4月1日に女性活躍推進法が完全施行されたこともあり、女性の労働力人口は増加傾向にはあります。しかし、女性の50%以上がいわゆる非正規労働者であり、管理職に占める割合は10%台、平均勤続年数も男性より短く、これらを主要因に、男性の賃金を100としたときの女性の賃金は70%台にとどまっています。そのような中で、新型コロナウイルス感染症が発生、とりわけ女性の就業者数は大幅に減少しています。また、女性の場合は医療・福祉、宿泊、飲食等の業種業態に就いているケースが多く、感染リスクも含めて影響は女性の側に大きく出ています。

育児・介護等の社会化

労働者の賃金は1997年をピークに低下し、依然、当時の水準を回復できていません。時を同じくして共稼ぎ世帯数が専業主婦世帯数を上回りましたが、片稼ぎではやっていけなくなり、家計補助のために家庭の外でも働き出した女性が多かったと言われます。仕事と生活の調和がより一層重要な課題になる中、育児・介護等の社会化が必要となり、介護保険法は成立しました。しかし、税・社会保険料負担への国民の抵抗感は強くなるばかりで、社会全体で支える仕組みの構築は遅々として進まず、そのことも

男女平等参画の大きな阻害要因となっています。

“男女平等参画のススメ” 連合栃木女性集会

今こそ労働組合が男女平等参画に取り組む意義を再確認！

と き：12月12日（土）13時30分～15時

と ころ：宇都宮市・総合コミュニティセンター

根強い固定的性別役割分担意識

固定的性別役割分担意識も根強く、育児休業取得率は女性が80%台で推移する一方、男性は7%台にとどまります。多くの女性が短時間・有期雇用に就かざるを得ない上に、約50%が出産・育児により退職を余儀なくされています。連合の調査でも、働く父親の1週間の育児時間は平均9.3時間でした。ただでさえ家族的責任が偏る中、十分な配慮がないままに休校要請への対応を迫られるなど、女性はコロナ禍で一層の負担を強いられています。



世界に潮流から大きく引き離されている

男女平等には程遠い現状を反映し、世界経済フォーラムが2019年12月に公表した経済・政治・教育・健康の4つの分野のデータから作成されるジェンダー・ギャップ指数は、日本は153カ国中121位となり、発表が開始された2006年以降、過去最低を更新しました。2030年に50%をめざす世界の潮流から大きく引き離されています。とりわけ課題なのが経済と政治の分野で、2018年には政治分野における男女共同参画推進法が施行されたものの、それでもなお衆議院議員の女性比率はわずか10%台、参議院議員でも20%台です。政府、政党のみならず、地方自治体、企業・団体等、官民を問わず意思決定の場を変わらず男性が占める中、コロナ禍で打ち出される政策・施策は、世帯主基準の給付金や戸を対象としたマスクの配布などその多くが男性目線の旧態依然のままであり、女性の人権が後回しにされている社会の現実が改めて浮き彫りになっています。これ以上、課題の先送りは許されません。

栃木県知事選挙

投票日 **11月15日**
投票率UPへ!



前回(2016年)県知事選の投票率は33.27%。期日前投票も活用して、必ず投票に行こう。

募集 2021 春闘方針説明会・最低賃金学習会

日時: 12月8日(火) 13時30分~16時30分
会場: パルティ・ホール
内容: ①最賃の現状と課題、②2021春闘方針
講師: 富田珠代氏 連合総合政策推進局総合局長

募集 “これからの地方自治と政治展望” 連合栃木総研セミナー

日時: 11月26日(木) 15時30分~17時
会場: ホテルニューイタヤ
講師: 中村祐司氏 宇都宮大学教授



なんでも法律相談室

電話番号 **0120-190-537**
フリーダイヤル

開設日 毎月5日・15日・25日 / 13:30~16:30 (年末年始GWお盆は除く)
事前予約が必要です。相談は無料です。相談時間は30分となります。面談相談も可能です。

各地域協議会総会日程

宇河地協第8回年次総会 会場: ホテルニューイタヤ	11月28日(土) 16時開会
那須地協第7回年次総会 会場: トコトコおたわら	11月13日(金) 18時30分開会
なんたい地協第7回年次総会 会場: 福田屋百貨店鹿沼店	12月5日(土) 14時30分開会
わたらせ地協第8回年次総会 会場: 足利市民会館別館	11月28日(土) 10時開会
下都賀地協第8回年次総会 会場: サンプラザ栃木	11月25日(水) 18時30分開会
芳賀地協第10回年次総会 会場: 市民いちごホール	12月3日(木) 18時30分開会

ろうきん女性応援プロジェクトのホームページ

「Rukuo」がリニューアルしました!



お役立ちマネー情報が満載の「Rukuo」のホームページが、見やすく、わかりやすく、もっと楽しくなりました。お金の貯め方、増やし方、ライフプランの考え方……、あなたの「ちょっと知りたいこと」が解決できるはずです。ぜひ気軽にアクセスしてください。

※写真はイメージです。実際とは異なる場合があります。



女性のマネー事情

みんなのお金の使い方、貯め方が変わる!?
・生活費の内訳は?
・どうやって貯蓄してる? etc.

Rukuo マネーセミナー

いつでも、どこでも、自分のペースで学べる!
・ライフプランと資産形成
・投資信託 基本のき etc.

コラム

これからのお金との向き合い方がわかる!
・ライフスタイル別マネー設計
・資産運用ってなぜ必要? etc.

その他 女性応援プロジェクトメンバーが選んだ、ろうきんのおトクポイントや情報誌のバックナンバーも掲載!

新しいRukuoはこちらから!

ろうきん Rukuo

<https://chuo.rokin.com/r-project/>

お問い合わせ・ご相談は

栃木県本部 TEL:028-622-4296 2020年11月1日現在

こくみん共済 NEWS

あらゆる暮らしのシーンをしっかりガード。



公式キャラクター ビットくん

- 宇都宮東支所 Tel 028 - 634 - 1790
- 宇都宮西支所 Tel 028 - 634 - 1790
- 足利支所 Tel 0284 - 42 - 9505
- 小山支所 Tel 0285 - 22 - 6041
- 那須塩原支所 Tel 0287 - 48 - 6032

こくみん共済 全国労働者共済生活協同組合連合会 栃木推進本部 (栃木県労働者共済生活協同組合)

0920Z013